

お知らせ

- 大分教区長パウロ浜口末男司教様が12月28日に帯山教会主任司祭ダニロ・マルケット神父様が12月29日に帰天されました。永遠の安息をお祈りください。
- フランシスコ教皇の「世界平和の日」メッセージをお読みください。長い文章ですが、ゆっくりと、じっくりと味わってお読みください。
- ミサ献金はミサ中に集めずに、聖堂入口の献金箱に各自入れるようになりました。わたしたちから神さまへの奉獻です。忘れないようにしましょう。コロナ感染予防の一環として変更されました。今後はこのかたちでミサ献金を集めます
- コロナ禍で検温・手指消毒・連絡先記入・三密を避けることなど感染症予防対策が前提でミサを公開しています。これが守られない場合はミサができませんので、ご協力をお願いします。
小郡教会では「三密」を避けるために日曜日のミサ参加を二つのグループに分けています。
第1グループ：西鉄大牟田線西側（教会側）
第2グループ：西鉄大牟田線東側（大刀洗側）
他のグループの日は参加できません。また、他の教会のミサ参加も当分の間、自粛してください。

主任司祭より

新年明けましておめでとうございます。

昨年はコロナ禍にあって、いろんな制限が余儀なくされました。感染はまだ広がっているようで予断が許されない状況です。

これからもさまざまな制限の中で教会活動が進められて行くと思いますが、信徒の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

信仰生活の面でも成長していきたいものです。イエスさまの教えに関しても私たちの知識は堅信前に学んだことに止まっているのかもしれませんが、日々の生活の中でも信仰、神への信頼に生きるためにも、「今」の信仰の生き方をフランシスコ教皇が示してくださっていますので教皇さまのメッセージにぜひ触れていただきたいと思えます。「学び」も大切にしていきたいと思います。

新しい年もまた神さまの救いのみわざを黙想し、体験しながら過ごしてまいりましょう。

皆さまのご健康をこころからお祈りいたします。

★ 1月から3月まで小郡教会での主日のミサは8時30分開始です。前晚土曜日の主日ミサは毎週19時30分からです。

★ 降誕祭のフランシスコ教皇の説教を印刷しています。お読みください。

★ 主日のミサ中での信仰宣言は「ニケア・コンスタンチノーブル信条」を使います。聖堂入口に準備しているカードをお使いください。お使いになったカードは元に戻さず、個人用としてお持ち帰りください。ウイルス感染予防のためです。ミサの度にお持ちください。

持参するのを忘れて別のものを使う場合も元に戻さずお持ち帰りください。

★ 祈りのカードも増刷しています。お取りください。

★ 司式司祭の福音朗読の直後、説教の前に短い沈黙の時間をとります。その日のみ言葉（第一朗読、第二朗読、福音朗読）を振り返り、心に留まった言葉を味わうため。聖体拝領後の沈黙の時間も同様です。その日に心に響いたみ言葉を黙想しましょう。

★ 1月1日「神の母聖マリア」「世界平和の日」のヨゼフ・アベイヤ司教の説教をインターネットで聞くことができます。福岡教区のホームページから視聴することができます。

フランシスコ教皇のことば

この感染拡大によって、お互いにより距離を取らなければならない状況ですが、飼い葉桶におられるイエスは、人間らしく、こころに寄り添うとはどういうことなのかを教えてください。ともにイエスの道を進んでいきたいと思います。

12月24日 ツイート